

# Game Report

開催場所：佐世保市東部スポーツ広場体育館

試合区分：第 24 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 女子準決勝

試合期日：2019 年 5 月 18 日(土)

CC：久原 裕未

試合時間：15：00～

U1：小田原 康弘

U2：有働 千夏

鹿屋体育大学	○ 6 4	10	—1st—	14	● 6 2	福岡大学
		14	—2nd—	17		
		18	—3rd—	12		
		22	—4th—	19		

## 第 1 ピリオド

鹿体大 # 1 0 藤永のドライブからのバスケットカウントで試合開始。対する福岡大は # 4 1 野口を中心に全員リバウンドに参加しオフェンスの攻撃チャンスを増やし、得点を決めていく。両チーム果敢に攻めシュートまで行くもののリングに嫌われ、一進一退の攻防が続く。激しい攻防の中、お互いに譲らず 1 0 - 1 4 福岡大のリードで第 1 ピリオドを終える。

## 第 2 ピリオド

開始早々、鹿体大 # 1 4 森尾の 3 P シュートを決める。福岡大は # 4 1 野口がボールに積極的に絡み得点を決めていく。中盤、両チーム共にシュートは決まらずなかなか点差は開かない。先に流れを引き寄せたのは福岡大 # 1 6 川口のドライブから合わせのプレイだ。対する鹿体大は # 3 大串、# 1 3 白石がリバウンドで活躍を見せる。鹿体大はファウルがたまり福岡大にフリースローを許してしまい、福岡大の流れのまま 2 4 - 3 1 福岡大リードで前半を終了する。

## 第 3 ピリオド

互いに、序盤から徹底されたチームディフェンスで思うように得点を決めることが出来ない。後半、先に得点を挙げたのは、福岡大 # 1 6 川口の速攻からのシュート。鹿体大は # 2 3 大底のインサイドプレイで得点を離されないように喰らい付いていく。鹿体大は、チームディフェンスで福岡大に思うように得点をさせない。対する福岡大は # 3 中山がオフェンスリバウンドに貢献しセカンドチャンスから得点を重ねていく。残り 1 : 0 0 を切ったところで鹿体大 # 3 4 志鷹と # 3 大串の連携プレイで流れを引き寄せる。4 2 - 4 3 福岡大リードのまま第 3 ピリオドを終える。

## 第 4 ピリオド

最終ピリオドを迎えても激しい攻防が続く中、福岡大は # 1 5 成崎の得点で勢いをつける。鹿体大は # 3 大串が負けずとインサイドプレイで奮闘する。お互いの激しいディフェンスで得点が思うように伸びない。5 : 3 8 鹿体大 # 1 3 白石の 3 P シュートで逆転し、流れを掴む。しかし、福岡大 # 4 1 野口のスティールで同点に追いつき、残り 2 : 4 5 鹿体大のタイムアウトを請求する。残り 0 : 1 8 秒で鹿体大 # 3 4 志鷹と # 3 大串の連携プレイによりリードするが福岡大 # 4 1 野口が再び同点に持ち込む。残り 0 : 0 8 秒、鹿体大 # 1 3 白石のターンシュートで試合を決め、6 4 - 6 2 で鹿体大が勝利を収めた。